

- 2-3 全国会議から 社会的連帯経済とは「つながる」ことで循環するもう一つの経済
- 4 労働保険事務組合認可取得

第16回ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 埼玉

ウエスタ川越で
開催

「社会的連帯経済」を考えた全国会議

去る1月20日、21日、22日、3日間にわたり第16回ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 埼玉が開催されました。オンラインでの参加者も交え、900名近い参加がありました。15年ぶりに埼玉での開催でした。会場となった川越市の川合喜明市長から冒頭に挨拶がありました。



川越市川合市長



1日目 大ホールでの全体会議開催

いのちと暮らしを守るあたかな経済

基調講演は立教大学の藤井敦史さんの講演でした。市民の協同により事業を起こし、地域社会に目を向けた事業は、一つ一つは小さいけれど、その連携や連帯で豊かな地域社会づくりにつながると話されました。

埼玉から社会的連帯経済を！

パネルディスカッションでは、埼玉県内の連帯経済につながる事業や活動についての事例報告がありました。

一般社団法人コンパスナビの活動、埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会に所属する地域で様々なニーズに応える事業の紹介、そして生活クラブ生協の取り組み、最後に川越市の産業振興課での市民事業に対する支援など、今後行政が果たす役割が話されました。

それぞれに行う活動や事業が連携することで、地域のセーフティネットにつながり、社会的連帯経済のしくみづくりが可能になるとワーカーズ・コレクティブネットワークジャパンの代表藤井恵理さんが結びました。



分科会

2日目 分科会の様子

2日目は食、福祉など6つの分科会が開催され、ワーカーズ・コレクティブの事業の課題や今後取り組むべきテーマについて話し合われました。

懇親会

1日目の夜には華やかに懇親会が開催され、食事業に取り組むワーカーズのお料理を楽しみ、参加者同士の交流が深まりました。



ワーカーズの手作りのお料理で懇親会



三富新田での養蜂事業



丸木美術館見学の様子

オプションツアー

埼玉の名所とワーカーズ・コレクティブの事業所等4つのコースをめぐるりました。

市民団体との交流、ワーカーズ・コレクティブ同士の交流ができました。

初めての 全国会議

埼玉のワーカーズ・コレクティブの仲間が、現地実行委員会を組織し全国会議の実施につなげました。

実行委員としてかかわったメンバーにとって、ワーカーズ・コレクティブの力を感じる機会となりました。

社会的連帯経済が身近に…

実参加者400名、出会う人の多くはワーカーズ・コレクティブの仲間たち、そしてその私たちの事業や活動に共感をする人々。こんなにも全国に同じ思いを持つ人々がいる、それだけで力がわいてきます。

雪の心配をしながら組み立てた全国会議でしたが、実行委員として企画運営にかかわった人々に「ワーカーズ・コレクティブの力はすごい！」みんなの力を合わせれば大きなことが成し遂げられると感じました。

今回のテーマであった社会的連帯経済について改めて身近なものとなり、様々な団体や人々との出会いは貴重なものであり、共に「社会的連帯経済」を広げていきたいと思いました。 安島

みんなの力で大きなことを成し遂げる

全国会議に参加した事のない私が、現地実行委員として参加することになり、どのようなことをするのか不安からの始まりでした。

全国からいらした方が受付や懇親会会場で、楽しそうに話されているのを見て、Zoomではない交流が大切だと思いました。

分科会の担当の打合せの時も、進行される方が細かく確認し円滑に進むよう確認されていました。そうやって一つの大きなことを成し遂げていることを知る良い機会となりました。

現地実行委員として関わりお名前のみしか知らなかった方々とかお会いできたこと、懇親会で他のワーカーズの方々とお話できたことはよい経験となりました。 犬竹



社会的連帯経済

「つながる」ことで循環するもう一つの経済

「社会的連帯経済」は実は私たちの身近にあります。またその連携が大きな力となり、地域のセーフティネットとして機能している事例があります。

よりよい社会づくりのための事業

私たちが暮らす社会は様々な問題を含んでいます。格差の拡大、環境破壊、厳しい労働環境など。肥大化した一部の企業が行う経済活動は、私たちの暮らしの隅々にまであり、あたり前なものになっています。しかし、そこで働く人々の過酷な労働により成り立っています。そのサービスやものの提供だけで人々は幸せに暮らすことが

できるのでしょうか？ 環境破壊は止められるのでしょうか？「何のために働くのか？」といった疑問を持つ人々も多くなっている昨今です。

自分たちだけが多くの利益を求め、得るのではなく、助け合って協働し、人々が人間らしく働く、そのような事業者や団体のネットワークで暮らしや地域が豊かになる、もうひとつの経済、それが「社会的連帯経済」なのです。

大企業による経済的支配に対抗するものでもあります。

私たちワーカーズ・コレクティブも連帯経済

行政や生協と連携し、地域住民の暮らしに役立つサービスを提供する福祉を事業とするワーカーズ・コレクティブ。地域の生産者の農作物を活用し安全性確かな食を提供するワーカーズ・コレクティブ。使い捨ての生活から古いものを生かし再生するリサイクルに取り組むワーカーズ・コレクティブ。その商品を生活に活かす市民。その経済は社会的連帯経済なのではないでしょうか。

そのネットワークはもう一つの経済となり、暮らしを守るセーフティネットになるのではないのでしょうか。

社会の課題を 多様な団体とつながることで 解決に導く

社会的連帯経済
の事例

コンパスナビ

一般社団法人コンパスナビをご紹介します。

さいたま市に拠点を持つコンパスナビは、社会的養育を必要とする若者に対し様々な支援を行っています。社会に巣立つ若者が公平なスタートラインに立つ機会を作りたい、そのために様々な団体や企業や自治体と連携しながら成果を上げています。

また、2018年に「埼玉県児童養護施設退所者等アフターケア事業」を受託しています。

人が社会生活を行っていくためには多くのものやつながりを必要とします。

特に過酷な幼少期を過ごし、親に頼れなかった若者には特別な配慮も必要であり、社会的機能も必要とします。



よりよい社会を目指すとき、多様な団体とのネットワークは欠かせません。

一つひとつは小さくてもそれぞれの特技、専門性を発揮することにより連携することで大きな力になります。また大きな課題の解決につながります。

日本ではまだ「社会的連帯経済」という言葉すら一般的ではありませんが、私たちが事業や活動の目的の達成、成果を出したいと考えるとき、連帯することを考えてみたいものです



労働保険事務組合の認可を取得

2024年4月

代表者も労働保険の適用を！



労働基準法上、通常事業所の代表者は働く人を雇い入れると雇用契約を結びます。

私たちワーカーズ・コレクティブの代表者は、大きな資本をもって社長業を務める一般の企業とは違い、メンバーと共に働きます。代表も対等な関係で働き、替わりあうワーカーズ・コレクティブの場合、代表者も労災保険に加入する必要にせまられます。

誰もが同じように働くのだから、働く上でのリスクも同じです。しかし代表者が労災に加入するには、労働保険事務組合を通して加入するしかありません。

様々なハードルを乗り越え



そこでワーカーズ・コレクティブが集う連合組織、埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会では労働保険事務組合の認可取得を目指し、様々な条件整備を行いました。そしていよいよ埼玉の労働局への認可申請をおこなったところ、このような働く人も代表者も対等に労働を担う事業所は他にはなく、事務組合の認可を出す労働局は難色を示しました。

対等に働く組織が社会に求められて、労働者協同組合法が施行になった状況も説明しましたが、「事務組合は企業の代表者の集まりに認めるもの、前例がない」との見解でした。

厚生労働省に理解をもとめました



労働保険事務組合を統括しているのは厚生労働省です。

そこで厚生労働省を訪ね、認可ができるように依頼しました。「一般社団法人としての認可申請を」とアドバイスがあり、申請にいたりました。



2024年4月4日
埼玉労働局にて、総務部鈴木部長より認可通知書を受け取る後藤代表理事。

会場には労働局総務部の労働保険適用指導官の方や職業安定部の厚生労働事務官の方など6名ほどの関係者が同席され、鈴木部長からは「労働局と事務組合で協力しながら、労働保険事務組合の重責を担っていただきたい」とのお話がありました。

ワーカーズ・コレクティブに特化した事務組合を



長く法律の規定がないまま、出資し、働き、ともに経営もする三位一体の組織で事業運営を行ってきたワーカーズ・コレクティブは、労働基準法の外に置かれているとの認識で、必ずしも労働保険への加入をせずに民間の保険等でカバーして来た経緯があります。

働く人を求め、誰もがワーカーズ・コレクティブで働くことを可能にするためには、労働基準法に準拠し労働者は公的な保険で守られることが必要です。

労働保険に関する情報発信や学習会の開催などを行う事務組合を目指していきます。



4月から労働者協同組合に移行

この4月から5団体が労働者協同組合に移行しました。昨年4月に移行した「労働者協同組合つどい」と合わせて6つの労働者協同組合が、連合会に加わっています。

- ・労働者協同組合
ワーカーズ・コレクティブハニ-Bee
- ・ワーカーズ・コレクティブ SOU 労働者協同組合
- ・労働者協同組合ワーカーズ・コレクティブそら
- ・労働者協同組合ワーカーズ・コレクティブ旬
- ・労働者協同組合 W.co たすけあい輪っはっは